



JAPSW 発第 17-325 号
2018 年 1 月 29 日

一般財団法人日本心理研修センター
理事長 村瀬 嘉代子 様

公益社団法人日本精神保健福祉士協会
会長 柏木 一 恵



公認心理師現任者講習会テキストにおける
精神保健福祉士に関する記述について（申し入れ）

平素より本協会事業に格別のご理解、ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、貴センター監修にて株式会社金剛出版から発行された「公認心理師現任者講習会テキスト [2018 年版]」（以下「テキスト」という。）を拝見したところ、精神保健福祉士に関して不適切と思われる記述がございました。保健医療、福祉、教育等の分野において多職種連携が欠かせない状況にある中、公認心理師資格の取得を目指す現任者講習会受講者に対して、他の専門職に関する誤った知識を与えることを強く危惧いたします。

つきましては、下記の点の修正を求めますので、ご配意のほどよろしくお願い申し上げます。また、対応（公認心理師現任者講習会での対応等を含む）の内容につきまして、文書にてご返答くださいますよう、併せてお願い申し上げます。

記

○多職種連携に関する図における精神保健福祉士の位置付けの修正を求めます。

テキストの 12 ページには、公認心理師が連携する職種の代表例として、生物心理社会モデルを用いた図 1 および図 2 が掲載されております。その中で、「生物 (bio)」に係る代表職種として医師や看護師等とともに精神保健福祉士が例示されています。

しかしながら、精神保健福祉士は精神保健福祉領域におけるソーシャルワーカーの国家資格であり、生物心理社会モデルにあつては社会福祉士等と同様に社会 (social) に位置付けられるべき専門職です。

【問い合わせ】

公益社団法人日本精神保健福祉士協会（担当：木太）

〒160-0015 東京都新宿区大京町 2-3-3

四谷オーキッドビル 7F

TEL. 03-5366-3152 FAX. 03-5366-2993

E-mail : office@japsw.or.jp